

鳥羽商船高等専門学校		開講年度	平成28年度 (2016年度)		授業科目	一般基礎教育 1
科目基礎情報						
科目番号	0145		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	演習		単位の種別と単位数	履修単位: 2		
開設学科	商船学科		対象学年	1		
開設期	通年		週時間数	前期:2 後期:2		
教科書/教材	大学 学びのことはじめ (ナカニシヤ出版)					
担当教員	富澤 明					
到達目標						
① 高専生として主体的に学習する姿勢を培う。 ② エンジニアとして社会でキャリアを積み上げていくための礎をつくる。						
ルーブリック						
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1	熱心に演習に取り組み、明確な成果を上げることができる。		熱心に演習に取り組むことができる。		演習に出席できない。	
評価項目2	ノートを取りながら授業を受け、自分の将来のことを考えながら、幅広い知識を身に付けることができる。		ノートを取りながら授業を受け、必要な知識を身に付けることができる。		ノートが取れない。	
評価項目3						
学科の到達目標項目との関係						
教育目標 (B1) 技術者としての倫理観 教育目標 (B2) 海事技術者として必要な基礎知識						
教育方法等						
概要	一般基礎教育 1 は、キャリア教育と英語基礎演習・数理基礎演習を、5・6 限に隔週でおこなう。各学期に数回、専門学科教員の話、講演会などが実施される。また、本校の教育課程には含まれていない内容についても学ぶ。					
授業の進め方・方法	授業は、教室か視聴覚教室のいずれかでおこなう。実施教室、担当教員についてはその都度確認すること。5 限目に英語基礎演習、6 限目に数理基礎演習を実施する。原則として習熟度別で授業をおこなう。クラス分けについては、ベネッセ・スタディサポート、中間試験、期末試験の結果によって決定する。					
注意点	合格・不合格のみで評価し、評点はつけない。 合格・不合格は出席、課題の提出（期限内に提出しているか、課題の内容）を評価対象とする。					
授業計画						
		週	授業内容		週ごとの到達目標	
前期	1stQ	1週	ガイダンス		一般教育科目、および一般基礎教育 1 の紹介 校舎施設案内	
		2週	キャリア		Office365の使い方の講習	
		3週	キャリア		所属学科教員の話／図書館の使い方／保健室と学生相談室の利用について（3 学科で交代）	
		4週	キャリア		スマートデバイスの活用について	
		5週	基礎演習		漢字テスト	
		6週	キャリア		ジェネリック・スキル・アセスメント	
		7週	キャリア		グループ活動の実践	
		8週	基礎演習		英語・数学・理科	
	2ndQ	9週	基礎演習		国語辞典の活用	
		10週	基礎演習		英語・数学・理科	
		11週	基礎演習		英語・数学・理科	
		12週	キャリア		各種検定試験について／消費者教育	
		13週	基礎演習		英語・数学・理科	
		14週	キャリア		ジェネリック・スキル・アセスメント	
		15週	キャリア		ケータイ安心安全講座	
		16週				
後期	3rdQ	1週	キャリア		学生会活動・学校祭について	
		2週	キャリア		こころと体の健康について	
		3週	キャリア		本校卒業生の話、話を聞いた感想を書く	
		4週	基礎演習		英語・数学・理科	
		5週	キャリア		社会意識（マナー）について	
		6週	基礎演習		英語・数学・理科	
		7週	キャリア		外部試験	
		8週	キャリア		外部試験	
	4thQ	9週	キャリア		外部試験	
		10週	キャリア		ジェネリック・スキル・アセスメント	
		11週	キャリア		食と健康	
		12週	基礎演習		英語・数学・理科	
		13週	基礎演習		国語・英語	
		14週	キャリア		学生主事の話	
		15週	キャリア		1 年間の振り返り	
		16週				

モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標							
分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標			到達レベル	授業週
評価割合							
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	授業参加	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	100	100
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	0	0